

令和6年5月7日

ふるさと納税の令和5年度実績について ～寄附額・寄附件数ともに過去最高～

本市では、ふるさと納税制度を活用し、魅力ある特産品等を広く全国に発信するなど、地場産業の振興を図っています。

令和5年度の実績は、寄附額が前年度から約25億円増加し、約2.5倍の43.1億円余となり、寄附件数も前年度から20万件増え、約2.8倍の32万4000件余で、ともに過去最高となりました。

本市の返礼品は、「紙のまち富士市」を象徴するように、9割がトイレットペーパーやティッシュペーパー等の紙製品となっています。

令和6年度も、さらなる寄附額の増加を目指し、デジタルマーケティングの強化、新たな返礼品の開発のほか、大都市圏でのPRイベントに出展するなど、戦略的な取組を展開していきます。

記

1 令和5年度の実績

(1) 寄附額 約43.1億円

令和4年度の約17.6億円から、約25.5億円増、約2.5倍

(2) 寄附件数 約32.4万件

令和4年度の約11.6万件から、約20.8万件増、約2.8倍

(3) カテゴリー別返礼品ランキング

1位／紙製品92.9%、2位／美容・健康4.4%、3位／コーヒー0.6%

2 寄附額増加に向けた取組（詳細別紙）

(1) 運営体制の強化

(2) デジタルマーケティングの強化

(3) ポータルサイトの刷新

(4) 新たな返礼品開発

(5) 大都市圏でのPRイベント出展

(6) 寄附の活用について

問合せ 産業交流部産業政策課 CNF・産業戦略担当

電話／0545-55-2952 内線 2543 FAX／0545-51-1997

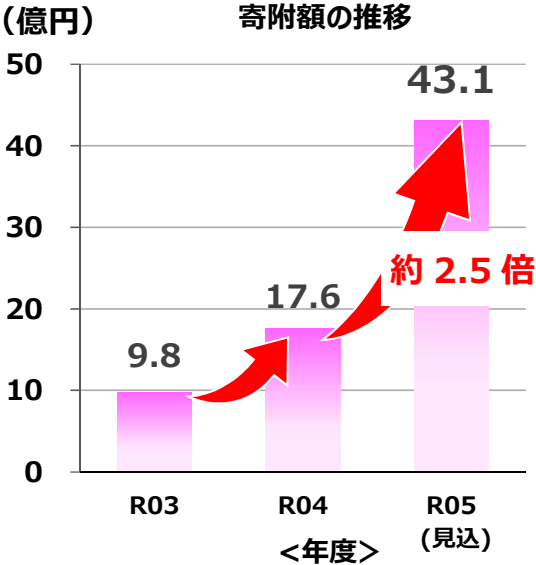
e-mail／sa-sangyou@div.city.fuji.shizuoka.jp



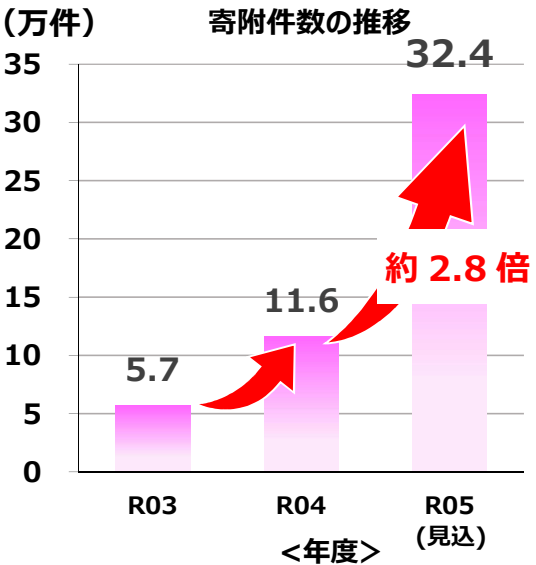
いただきへの、はじまり 富士市

1 令和5年度の実績について

(1) 寄附額



(2) 寄附件数



(3) カテゴリー別 返礼品ランキング

	カテゴリー	発送件数	寄附額	寄附額割合
1位	紙製品 (トイレトペーパー、ティシュペーパー、ペーパータオル等)	32.0万件	40.1億円	92.9%
2位	美容・健康 (サプリメント、化粧品等)	1.2万件	1.9億円	4.4%
3位	コーヒー (コーヒー豆、ドリップコーヒー等)	0.2万件	0.2億円	0.6%

< 人気の返礼品 >



<製造元 特種東海エコロジー(株)>



<製造元 (株)ディーエイチシー>



<製造元 UCC 上島珈琲(株)>

2 寄附額増加に向けた取組

(1) 運営体制の強化

更なる寄附額の増加に向けて、発注体制や問合せ対応の強化に加え、変動する消費動向を捉えた柔軟な在庫管理や寄附者への的確な情報発信が重要となります。

このため、本年度からふるさと納税業務を担当する市職員を1名増員するとともに、寄附額全国ランキング上位自治体の業務を受託する事業者と、地元事業者による共同事業体との新たな業務委託を締結し、増加する寄附件数に十分対応できるよう運営体制を強化しました。

(2) デジタルマーケティングの強化

これまでの寄附実績を踏まえ、ポータルサイトのキャンペーン期間に合わせたデジタル広告配信やサイネージ広告を展開します。

また、その結果を分析し、新たな効果的な取組を検討・実施します。



<マンションサイネージ(R5年度実施)>

(3) ポータルサイトの刷新

楽天のポータルサイトにおいて、富士市の特色を表現するとともに、利用者にとってわかりやすく、検索しやすいサイトの構築を行いました。

今後も返礼品の写真の変更や、キーワードの最適化など、効果的なポータルサイトの運用を行います。



<刷新した内容>

- 紙のまち富士市が一目で伝わるビジュアルに刷新しました。
- トイレットペーパーやティッシュペーパーに加え、ペット用品やサプリメントをバナーに表示したことで、人気の商品ページへの到達が容易になりました。
- 「カテゴリー」、「寄附金額」など、様々な方法により、商品の検索が可能となりました。

<楽天ふるさと納税 富士市トップページ>

(4) 新たな返礼品開発

製紙工場が集積している本市の強みを生かし、自分好みの返礼品を選んでいただけるよう、企業の枠を超えた返礼品を開発しました。

今後も、市内製造品や紙製品の定期便、体験事業など、本市ならではの魅力的な返礼品を開発します。

また、富士商工会議所が推進する「富士ブランド認定品」についても、市内で生産された魅力的な製品であることから、富士商工会議所と連携し、返礼品への登録を進めています。返礼品数／746点（R6.4.30時点）



＜紙のまち富士市のトイレトーパー詰め合わせセット 寄附額 10,000 円＞

(5) 大都市圏でのPRイベント出展

- ・ふるさとチョイス大感謝祭(継続出展)
例年 100 以上の自治体が出展するイベント。
令和5年は約 14,000 人が来場。

＜開催時期＞令和6年11月頃
＜会場＞パシフィコ横浜



＜令和5年度の様子＞

- ・まちのたね(初出展)
UR都市機構が運営するイベントスペースにて本市のふるさと納税をPR。
＜日時＞令和6年12月2日(月)～8日(日)
＜会場＞名古屋市中区栄「森の地下街」内



＜まちのたねの様子＞

(6) 寄附の活用について

重点的に取組を進めている、「はぐくむFUJI こども未来パッケージ」の様々な少子化対策事業や、「富士市デジタル田園都市総合戦略」に基づく重点事業に活用します。